

祝 二十歳を祝う集い

祝 二十歳を祝う集い

祝

二十歳を祝う集い

「二十歳を祝う集い」が令和8年1月11日(日)、ときがわ町文化センター（アスパアたまがわ）で行われました。二十歳の門出を祝福し、輝かしい将来を祈念するこの式典に64人が出席し、旧友や恩師との再会を喜んでいました。会場を訪れた保護者の方々は、立派に成長した我が子の姿にそれぞれ思いをめぐらせているようでした。



お礼の言葉

本日は、二十歳を迎えた私たちのために、このような素晴らしい式を催してくださり、誠にありがとうございます。この日を迎えることができましたのは、開催に当たって準備して下さった関係者の皆様、並びに私たちを支え、見守ってくださった地域の皆様のおかげです。渡邊町長をはじめ、ご臨席賜りました皆様には、温かなお祝いのお言葉をいただき、心より御礼申し上げます。

ときがわ町は、自然豊かな四季折々の里山の風景を眺めることができ、川遊びや虫取りを通じて生き物の生態を学び、さらさら獅子舞などの無形民俗文化財に触れることができる、私たちが心から誇りに思える素晴らしい町です。

小学生時代は、毎日元気に登校して校庭でドッジボールをしたり、鬼ごっこで走り回ったりしたこと、運動会や修学旅行などの行事に全力で取り組んだことを懐かしく思います。中学生時代には、クラスのみなどで切磋琢磨しながら勉強や部活動に励み、受験に臨んだことが思い出されます。その中で、中学三年生の時、新型コロナウイルス感染症による制限で分散登校やリモート授業を行ったため、友人と会える機会が少なく寂しいと感じた時もありました。それでも、少人数ならではの強い絆で支え合いながら乗り越えることができました。小中学校時代を共に過ごした仲間たちは、今も宝物のような存在です。

私たちは今、大学や短大、専門学校へ進学して学びを深めている人、社会に出て働いている人、それぞれ道は異なりますが、皆、自分の将来の夢に向かって歩み始めています。これまで支え続けてくれた家族、温かくご指導くださった先生方、いつも見守ってくださった地域の皆様には、心から感謝いたします。

二十歳の皆を代表して、私たちを育ててくれた両親へ。どんな時もそばで支えてくれた日々が私たちを強くしてくれました。迷った時も失敗した時も私たちを支え、導いてくれた両親には、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。これからの人生を誇れるものにできるよう、日々の歩みを大切にしていきたいと思えます。

簡単ではございますが、お礼の言葉とさせていただきます。本日は私たちのために二十歳を祝う集いを開いていただき、誠にありがとうございます。ございました。

二十歳を祝う集い実行委員 長島 璃奏